

事務事業名	岩瀬A・B調整池管理運営事業	事務事業No.	50204000768	所属課	都市整備課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 市街地にある調整池であるが、子供たちがサッカーの練習に利用しているためグラウンドとしての整備が必要である。町村合併で公園緑地係ができたことに伴い、管理運営事業を開始した。調整池の周辺には数十本の桜があり、毎年の花見の時期にはきれいな多くの市民で賑わう。現在は、地元市民の協力もあり維持管理ができています。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 地元市民の協力もあって維持管理ができていますが、害虫発生が起りやすいため、抑制や駆除の要望がある。また、調整池Aについて側溝が機能していないため、サッカーチームから改善の要望がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の子供たちがサッカーの練習場として、また、市民の憩いの場としても利用されている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 大雨の際の調整池であり、干渉時には不特定多数の地域住民が利用しているので管理するのが妥当である。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 毎年桜に害虫が発生し、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているため、地域住民と協力した対応が必要である。雨水と一緒に流れ込む土砂の堆積により側溝が機能していないため、サッカーの練習や市民の憩いの場としては改善が必要である。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域住民の生活環境を良好に保つためには、桜の害虫駆除や草刈り等は必要であるため影響がある。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 公園管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 調整池の除草・害虫駆除が主な内容なので公園管理と類似性がある。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 除草作業は、利用しているサッカー少年団が実施しているほか、職員が直接行っている。害虫駆除の殺虫剤散布のみは委託しており、これ以上の削減の余地はない。
	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市民の安全を図る調整池であり、また、憩いの場となる場所の管理であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 地元サッカークラブが利用し、桜の時期には多くの人が鑑賞する憩いの場となっているが、調整池A・B共に桜に害虫が発生し悪影響が生じている。状況を定期的を確認し除草作業を行った。																			
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持		○			低下				
成果	向上	コスト																			
		削減	維持	増加																	
維持		○																			
低下																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 基本的には普段調整池を使用しているサッカークラブに草刈りや清掃を依頼しており、適宜、必要に応じて都市整備課でそれらを実施している状況。 しかし桜川市生涯学習センター「さくらす」が開館したことを受け、駐車場等に利用する機会が増加すると思われるので、使用者に維持管理を徹底するよう促す必要があると思われる。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>	
---	--	--	--